

2023年11月9日

株式会社プラザホールディングス

**パズルを活用しながら絶滅危惧種の生き物について学ぶワークショップ
「つくるんです®で学ぶ！絶滅危惧種の世界～カブトガニ編～」をプラザクリエイトが開催**

当社の連結子会社であり、「パレットプラザ」など、写真の価値から派生した事業を展開する株式会社プラザクリエイト（本社：東京都中央区、代表取締役社長：新谷 隼人、以下 プラザクリエイト）は、ライクキッズ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡本拓岳、以下ライクキッズ）が運営するにじいろ保育園西早稲田にて、パズルを活用しながら絶滅危惧種の生き物について学ぶワークショップ「つくるんです®で学ぶ！絶滅危惧種の世界～カブトガニ編～」を開催したことを、2023年11月9日（木）、お知らせいたします。



<https://www.plazacreate.co.jp/about-us/sustainability/>

■開催の背景

2019年に、生物多様性及び生態系サービスに関する政府間科学-政策プラットフォーム（IPBES）が公表した「生物多様性と生態系サービスに関する地球規模評価報告書※」によると、人間活動の影響により、地球上の種の現在の絶滅速度は、過去1,000万年平均の少なくとも数十倍、あるいは数百倍に達しています。加えて、適切な対策を講じなければ、今後更に加速すると指摘されています。

DIYクラフトキット「つくるんです®」を展開するプラザクリエイトでは、絶滅の危機に瀕している生き物の現状を知るきっかけづくりの一環として、絶滅危惧種の生き物をモチーフにしたパズルと図鑑がセットになった“つくるんです®絶滅危惧種シリーズ”を展開しています。

そこで、今回プラザクリエイトは、パズルを活用しながら絶滅危惧種の生き物について学ぶワークショップ「つくるんです®で学ぶ！絶滅危惧種の世界～カブトガニ編～」を開催し、子どもたちに日本に住む絶滅危惧種であるカブトガニの生

態や置かれている現状について伝え、地球環境や絶滅危惧種の生き物たちについて知るきっかけづくりを目指しました。

本企画は、認可保育園や学童クラブなどの保育施設を全国390ヶ所以上展開するライクキッズより、「企画を通じて、子どもたちにより多くの学びや興味・関心をもつきっかけづくりにつなげたい」とご賛同いただき、にじいろ保育園西早稲田にて実施しました。

※環境省「IPBES生物多様性と生態系サービスに関する地球規模評価報告書」

■ イベントの様子

イベントに参加したのは、5歳児クラスの子どもたち8名です。ワークショップ前半は絶滅危惧種についてのレクチャー、実際にパズルを見ながらカブトガニのからだのつくりを学びました。後半は、レクチャーの内容をもとに、絶滅危惧種やカブトガニについてのクイズに挑戦しました。

レクチャー冒頭、スライドに映し出されたのはレッサーパンダ、シロクマ、アジアゾウ、シロサイの写真。身近な動物たちが、実は全て“絶滅危惧種”だと知ると、子どもたちからは「えー！」と驚きの声があがりました。



森林伐採や海岸の埋め立てなど、人間が便利に暮らすための行動が生き物の住む環境を壊していることや、人間と同じ哺乳類では5種類に1種が絶滅危惧種であることを学びました。

次に、日本の絶滅危惧種として「カブトガニ」が登場。カブトガニの住む干潟の埋め立てにより、年々数が減っていることを学びました。そして、カブトガニの特徴や生態を知るため、子どもたちの目の前に現れたのは“本物のカブトガニそっくり”の立体ウッドパズル。とげや脚など、細部までリアルなパズルに、子どもたちは夢中な様子でした。



続いて、レクチャーで学んだ内容を元にクイズに挑戦しました。

「Q、哺乳類は、何種類に1種が絶滅危惧種？」「Q、カブトガニの数が減っているのはなぜ？」「Q、カブトガニの住みやすい環境はどっち？」など、2択のクイズが出題されると、子どもたちは元気に手を挙げて回答していました。



そして、イベントの最後には、生き物の住む地球環境を守るためにできることについて一緒に考え、前半のレクチャーパートで使用したカブトガニのパズル（※）がプレゼントされました。

子どもたちからは、

- ・家族で海に遊びに行ったときは、ゴミ袋をもって、ちゃんとゴミを家に持ち帰る
- ・きのこが苦手だけど、お昼ご飯に入っていたら残さず食べてみる
- ・家に帰ったら、もらった図鑑を読んでみる

などの意見があがりました。



プラザクリエイトでは今後も、子どもたちへの学びや興味のきっかけづくりの提供を続けてまいります。

※DIYクラフトキットつくるんです®「カブトガニ」の対象年齢は10才～、小さなお子さまは大人の方と一緒につくることを推奨しています。

■にじいろ保育園西早稲田 園長先生からのコメント

当日何をするのかな？とワクワクした子どもたちの様子を見て私たちが嬉しくなっていました。難しいテーマではありませんが、子どもたちにも分かりやすく説明していただき、自分たちの普段の生活からできることを考える様子が見られました。この経験を通じ、子どもたちが自分でできることに取り組むきっかけとなれば嬉しいです。

■つくるんです®とは？



つくるんです®は、シリーズ累計出荷数200万個を突破した「つくることを趣味にして楽しむ」をコンセプトに生まれたDIYキットブランド。ご自身の手で完成させる「ミニチュアハウスキット」や、工具・接着剤不要の「3Dウッドパズル」などを展開しています。同梱されている日本語説明書の通りにつくるのもよし。パーツの色を塗り替える・好きな紙や布に貼り替えるなど、自分好みにカスタマイズして“アイデア一つで世界に一つ”をつくるのもよし。また、完成したあとはインテリアとし

てもお楽しみいただけます。

【つくるんです®本店】<https://www.tukurundesu.com/>

～絶滅危惧種シリーズについて～

「つくる楽しさを 気づききっかけに」をコンセプトに展開している、図鑑とパズルがセットになったシリーズ。楽しくパズルをつくりながら、絶滅の危機に瀕している生き物の生態や住む環境を知ることができます。第一弾は「タンチョウ」「カブトガ

二)、第二弾は「イヌワシ」「アルマジロ」。売上の一部は、日本自然保護協会を通じて、自然保護活動に役立てられます。

絶滅危惧種シリーズ：<https://www.tukurundesu.com/pages/redlist>

■ ライクキッズについて

ライクキッズでは、認可保育園である「にじいろ保育園」や学童クラブ・児童館、事業所内保育施設など、幅広い保育施設を全国で390ヶ所以上運営しております。自然素材を用いた明るい保育室では、子どもたちが自分の居場所と感じられる環境や、想像力を発揮してのびのびと過ごせる環境づくりをしています。毎日の生活の中で国産間伐材のヒノキなどをふんだんに使用した家具や手作り遊具の暖かな感覚に触れながらのびやかに過ごしてほしいと願っています。

■ 株式会社プラザクリエイトのサステナビリティ活動

コーポレートビジョンに掲げる「みんなの広場をつくる」プラザクリエイトでは、創業以来、商品やサービスを通じ、人と人が交わり、豊かなつながりが生まれる広場を築いてきました。時代が変わってもきっと変わらない、人と人のつながりの中に生まれるしあわせを未来にもつないでいくため、まずは等身大の取り組みを進めています。

<https://www.plazacreate.co.jp/about-us/sustainability/>

■ 株式会社プラザクリエイト

本社所在地：〒104-6027

東京都中央区晴海一丁目8番10号晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワー X棟 27階

代表：代表取締役社長 新谷 隼人

事業内容：写真・映像・通信に関する事業

URL：<https://www.plazacreate.co.jp/>

■ ライクキッズ株式会社

所在地：〒150-0043

東京都渋谷区道玄坂一丁目 12 番 1 号 渋谷マークシティ ウェスト 17 階

代表：代表取締役社長 岡本 拓岳

設立：1989年12月

事業内容：認可保育園である「にじいろ保育園」をはじめ、学童クラブ・児童館等、様々な形態の保育施設を運営する「公的保育サービス」、事業所内保育施設(病院・企業・大学等)の運営を受託する「受託保育サービス」を提供。

URL：<https://www.like-kn.co.jp/academy/>